

公益財団法人 米日カウンシルージャパン

U.S.-Japan Council (Japan)

2013 年度事業報告  
2013 Business Report

## I. 概要

公益財団法人米日カウンシルージャパン（「USJC(J)」）は、第2年度の事業を終えるに至り、多岐にわたるダイナミックなプログラムを通して、主たる慈善目標を数多く達成し、日本における人と人とのネットワークを一層拡大し、また今後継続可能な組織基盤を固めることができました。

USJC(J)が組織、監督し、協賛パートナーにより実施された活動を通じて、数百人の若者が米国を訪問しました。ほとんどの参加者にとって、それが初めての米国訪問でした。また USJC(J)は、東北地方をはじめ米国人が日本を訪問するプログラムを導入し、プログラムの幅を広げることができました。全員とは言えないまでも、多くの参加者が、人生の転機となる経験をしたと語っています。こういった有意義な国際交流により、参加者は多様でユニークな絆を結ぶことができ、プログラムで学んだことは若者たちに新たな興味と内なる自信を喚起することができました。同様に、2013年度には、特の海外への渡航経験のない若い生徒を対象とした、スポーツ、音楽、芸術分野における文化活動を通して米国人と日本人に双方の言語や文化を紹介しました。最後に、USJC(J)は、より一層グローバルな視野と、より強い日米間の絆を育む、革新的なリーダーシッププログラムを新たに始めました。さらに USJC(J)は、財界、議会、NGO 法人などのリーダーや日米関係において利益を共有する人々との関与を始め、減災リスク分野における東北大学とハワイ大学のパートナーシップの促進といった日米の人と人との交流に関する分野における活動も行いました。

USJC(J)は、プログラムや活動の開発、実施、支援の他に、持続可能な組織基盤のさらなる強化を図りました。公益法人格を取得して最初の1年間に、USJC(J)は日本の非営利団体に対する法的要件を満たす経営、方針、統治に関する厳格な基準を維持し、最初の外部監査を完了しました。また USJC(J)は、2人目のプログラムマネージャーを雇用してプログラム選考過程の説明責任と透明性を一層強化し、監視活動の一環である最初のプログラム評価基準も作成しました。またプログラムの開発、実施およびコミュニケーションを支援するマーケティングスペシャリストも採用しました。理事会役員の尽力により、人事、給与支給、税務、設備、事業に関する法的および他の側面において現物寄付を得ることができました。経理と会計報告準備に関する支援業務は会計事務所に依頼しました。

USJC(J)の在京スタッフは、本法人の目的を達成するうえで、さらに広範なリソースを活用するために、パートナー、とりわけ在日米国大使館とは緊密な協力を継続しています。

## I. OVERVIEW

As the U.S.-Japan Council (Japan), or USJC (J), completes its second business year of operations, it has achieved many of its key charitable objectives through an active and dynamic set of programs, further developed its people-to-people network in Japan, and continued to build a sustainable organizational foundation.

Through activities organized and overseen by USJC (J), supported by the implementing assistance of collaborating partners, hundreds of young people participated in short-term visits to the United States, most for the first time. USJC (J) also introduced programs that brought Americans to Japan, including the Tohoku region, broadening the reach of its programming. These young TOMODACHI participants

found their experiences to be transformative and life-changing. Meaningful international contact created multiple unique bonds between participants, and program content sparked new interests and confidence within these young people. Similarly, a number of cultural activities over 2013 used sports, music and arts as a gateway to introduce foreign language and culture to Americans and Japanese, especially for younger students who may not yet have a chance to experience life abroad. Finally, USJC (J) initiated new, innovative leadership programs, fostering a more global outlook and more connections between the United States and Japan. USJC (J) has also worked in other areas of U.S.-Japan people-to-people exchange, including engagement with business leaders, legislative leaders, NGO leaders, and others with a shared interest in U.S.-Japan relations, as well as promoting the strategic partnership between Tohoku University and the University of Hawaii in the area of Disaster Risk Reduction.

In addition to development, implementation, and support to programs and activities, USJC (J) has further strengthened its development of a sustainable organizational foundation. In its first full year as a *koeki zaidan hojin*, USJC (J) has maintained the strong administrative, policy, and governance standards consistent with Japanese non-profit legal requirements, and completed its first outside audit. USJC (J) has also hired a second Program Manager, increased the accountability and transparency of its program selection process, and completed its first program assessment as part of its oversight activities. USJC (J) has also hired a Marketing Specialist to support program development, implementation and communications. Board Members have helped bring on in-kind technical support for personnel, payroll, taxes, facility, legal and other aspects of the business, and USJC (J) has retained part-time services from an accounting firm to assist with bookkeeping and financial report preparations. Also, the USJC (J) staff in Tokyo continues to work closely with other partners, most importantly the U.S. Embassy in Tokyo, to leverage broader resources to achieve the purpose of the Foundation.

## II. 目的

米日カウンシルージャパンは、公益財団法人米日カウンシルージャパンを正式名称とする公共の利益を追求する法人（以下本法人）で、日米関係にとって最も重要な側面である、あらゆる世代の日米の人と人とのつながりを促進し、教育、文化、経済における絆を強化して日米両国の長期にわたる友好関係を深めることを目的としています。

本法人の中核事業は、在日米国大使館との協力のもと、教育交流・研究プログラム、スポーツ、音楽、芸術分野における文化交流プログラム、リーダーシッププログラムの3種類のプログラムを通して日米の次世代を育成する官民パートナーシップ、TOMODACHI イニシアチブ（TOMODACHI イニシアチブまたは TOMODACHI）の運営をすることです。

事業運営の2年目となる2013年の目標は、引き続き、将来有望な若者に日米の人と人をつなぐプログラムに参加する機会を提供することです。プログラム募集の情報は、ウェブサイトの他、ニュースレター、フェイスブック、ツイッターで公示され、募集はウェブサイトを通して行われます。こうしたプログラム体験を通じて、参加者同士の個人的なつながりが生まれ、お互いの相違点を理解できるグローバルな視野を培うことが可能となり、お互いの国に対する関心を高めることができます。

本年度は、本報告書に記載した通り、USJC(J)を通じて資金提供を行う活動の選考を管理、執行しました。また TOMODACHI イニシアチブは、別法人である、ワシントンを本拠とする米国非課税団体 U.S.-Japan Council (U.S.)を通じて助成金を支給された活動に対して、U.S.-Japan Council (U.S.)から支援を受けています。これらの活動は、寄付者対象の TOMODACHI 年次報告書に記載されます。(2014 年に別途発行予定)

## II. PURPOSE

The purpose of the U.S.-Japan Council (Japan), a public interest corporation called “*Koeki Zaidan Hojin Beinichi Kaunshiru Japan*” in Japanese (herein the “Foundation”), is to promote people-to-people ties between Americans and Japanese of all generations as a crucial aspect of the U.S.-Japan relationship, as well as to strengthen educational, cultural, and economic ties and deepen the long-term friendship between the United States and Japan.

The Foundation’s core business is to manage the TOMODACHI Initiative (the “TOMODACHI Initiative” or “TOMODACHI”), a public-private partnership with the U.S. Embassy in Tokyo that nurtures the next generation of Japanese and Americans through three types of programs: educational programs; cultural exchange programs in sports, music and the arts; and leadership programs.

The goal during the 2013 calendar year, the second year of operation, remained to provide promising young people with opportunities to participate in programs that connect Americans with Japanese. We recruit for our programs on our web site and also push out materials to recruit via our newsletter, Facebook page, and Twitter account. Our participants gain experiences that enhanced personal connections among participants, cultivated global perspectives enabling participants to understand each other’s differences, and generated interest in each other’s countries.

This year, the Foundation managed and administered selection of the activities described in this report, which were funded through the USJC (J). The TOMODACHI Initiative also receives support from the U.S.-Japan Council (U.S.) based in Washington, D.C., for activities funded through the separate tax-exempt U.S. entity. These activities will be further described in the TOMODACHI Annual Report for Donors (to be published separately in 2014).

## III. 事業

### A. 慈善事業 - TOMODACHI 教育プログラム

短期交流体験などの教育プログラムは、お互いの国を実際に体験することで日米の若者を向上させ、インスパイアすることに役立ちます。2013 年度における短期プログラムには、米国で学びたいという熱意にあふれる優秀な日本人学生が大学院で教育を受けられるような協力なプログラムが追加されました。こういったプログラムは数としては少ないですが大きな影響力があります。TOMODACHI イニシアチブは、若者が研究および交流の機会を得ることができるプログラムを開発し、こういった広範囲にわたる様々なプログラムを通して、日米関係全般を強化することを目指しています。

## 1. TOMODACHIイン・サンディエゴ 2013

プログラム実施期間: 2013年3月24-31日

実施支援団体: サンディエゴ/ティファナ日米協会

プログラムの概要: 2013年3月に、宮城県気仙沼市在住の生徒7名（小学生1名、高校生6名）が、カリフォルニア州サンディエゴで行われた教育・文化交流プログラムに参加しました。生徒たちは、ホームステイや楽しいアクティビティに加え、東日本大震災後の人道的支援「トモダチ作戦」に参加した米国軍の兵士たちと感謝の集いで会い、改めて生徒たちの故郷と米国軍との絆を心に刻みました。

## 2. TOMODACHI MUFG 2013 国際交流プログラム

プログラム実施期間: 2013年6月30日－7月14日（3年に渡るプログラム 2012/2013/2014）

実施支援団体: 社団法人日本国際生活体験協会(EIL)

プログラムの概要: 本プログラムは、2012年の夏に東北地方の生徒たちを南カリフォルニアに招いた交流プログラムが土台になっています。2013年は、ロサンゼルス郡、オレンジ郡、サンディエゴ郡在住の26名の高校生を日本に招き東京、広島、神戸、京都、東北地方の宮城を訪れるなど、人と人とをつなぐ交流と学習のプログラムを2週間にわたって実施しました。若者同士の交流、学校訪問、文化プログラムの他に、生徒たちは災害への備えや危機管理について学びました。2014年は、本相互プログラムの一環として、東北地方出身の学生たちが再び南カリフォルニアを訪れます。

## 3. カリズバークグループ・気仙沼／日米草の根サミット

プログラム実施期間: 2013年7月1－11日

実施支援団体: CIE（ジョン万次郎ホイットフィールド記念国際草の根交流センター）

プログラムの概要: テキサス州カリズバークから13名の中高校生と引率者が日本を訪れ、ホームステイ、地元の高校訪問、故郷のカリズバークに関するプレゼンテーションをはじめ、様々な文化的活動を、島根で開催された毎年行われる草の根サミットの一環として行いました。今回日本を訪れたアメリカ人生徒の多くは、2012年にカリズバークで草の根サミットが開催された時に、日本人の生徒たちのホストを務めました。草の根サミット終了後、生徒たちは東北地方を訪れ2012年にTOMODACHIプログラムでテキサスに派遣された気仙沼在住の友人たちと再会しました。この訪問は、日本を訪れた生徒が東日本大震災を、直接学ぶ機会となりました。

## 4. ハワイ・レインボーキッズ・プロジェクト

プログラム実施期間: 2013年7月11－17日（2年に渡るプログラム－2013/2014）

実施支援団体: ハワイ日米協会

プログラムの概要: 本プログラムは、TOMODACHIから一部支援も受けた継続プログラムの下で、東日本大震災の被災地出身の中学生150名をハワイに招き、地元の生徒たちと友情を育むことをはじめとする教育、文化活動を行うものです。2013年にUSJC(J)から助成金を受けたハワイ・レインボーキッズ・プログラムのもとで、今度はハワイの子どもたちが東北地方を訪れ、地元の子どもたちとの交流を通して友好を深めることができました。2013年7月に、総勢8名のアメリカ人中学生が東北の被災地を訪れて、友人たちと再会し、学校訪問やボランティア活動に参加しました。2014年にも同様のプログラムによってハワ

イの子どもを東北に派遣する計画があります。

#### 5. 南カリフォルニア・福島 ユース文化交流プログラム

**プログラム実施期間:** 2013年7月20 - 30日 (2年に渡るプログラム-2013/2014)

**実施支援団体:** 全米日米協会連合

**プログラムの概要:** 本プログラムでは、福島の子供福祉施設の中高生8名をカリフォルニア州ロサンゼルスで文化交流に参加する機会を提供しました。参加者は地元の生徒たちとともに、地元の家庭に滞在し、教育および文化ツアーに参加したり、職業に就く際の手本となる人たちと交流するなどの活動を行いました。本プログラムは、南カリフォルニアの学校や団体との組織的なつながりが基盤となっています。2014年にも同様のプログラムが行われる予定です。

#### 6. TOMODACHI 米日ユース交流プログラム

**プログラム実施期間:** 2013年7月、11月

**実施支援団体:** アメリカン・カウンシルズ・フォー・インターナショナル・エデュケーション(ACIE)

**プログラムの概要:** 本プログラムでは、2回の相互訪問を支援しました。7月19日-8月10日に6名の日本の中高生が、主にワシントンDCを訪れ、現地の公立校の6名の生徒とペアを組みました。総勢12名の日米の学生たちは、地域の奉仕活動参加や青少年団体訪問の他、ニューヨーク市への小旅行などの文化や歴史に触れる活動を行いました。また日本人学生たちはホームステイ・プログラムも体験しました。後期プログラムでは、11月1日-23日にアメリカ人生徒たちが日本を訪れ、東京で日本人の友人たちと再会し、充実した内容の教育プログラムを引き続き行い、その後東北地方へと向かいました。参加者たちは、それぞれの国で社会起業や社会奉仕などの活動を学び、文化的意識と感受性を培うことができました。

#### 7. ダラス・仙台 ヤング アンバサダーズ プログラム2013

**プログラム実施期間:** 2013年7月23-30日 (2年間のプログラム-2013/2014)

**実施支援団体:** 全米日米協会連合 (NAJAS)

**プログラムの概要:** 本プログラムでは、宮城県仙台市の高校生9名をテキサス州ダラス市に1週間派遣しました。2013年7月、参加者はテキサスの地元の高校生と活動を共にし、市の職員と面会し、ホームステイや地元高校のツアーを体験しました。本プログラムは、姉妹都市である仙台とダラスの青少年の相互交換プログラムを再開したもので、2年間のプログラムの第1回目です。テキサスの高校生による仙台への訪問は2014年に予定されています。

#### 8. セントルイス・東北 草の根 交流プログラム

**プログラム実施期間:** 2013年8月28日-9月5日 (2年に渡るプログラム-2013/2014)

**実施支援団体:** 全米日米協会連合

**プログラムの概要:** 本ホームステイ・プログラムは、東日本大震災で被災した宮城県石巻市の中高生5名と引率者をミズーリ州セントルイスへ派遣し、8日間の滞在を支援しました。プログラム期間中に日本人学生は地元の学生と様々な活動に参加し、地元の家庭に滞

在し、セントルイスで年に一度行われる日本祭りに参加しました。この日本祭りは北米で最も歴史が古く、規模も最大で3万人もの来場者が訪れます。2年間のプログラムの第1回目です。

#### 9. TOMODACHI東芝科学技術リーダーシップアカデミープログラム

**プログラム実施期間:** 2013 - 2016年8月

**実施支援団体:** 全米科学教師協会、特定非営利活動法人ビーグッドカフェ

**プログラムの概要:** 本プログラムは、日米の高校生と科学の教師（日米からそれぞれ12名ずつ）を、毎年8月に3年間にわたり、東京で行われる7日間のプログラムに派遣するもので、第1回目は2014年に行われます。生徒と教師たちは、災害からの回復力について討論し、工学技術プロセスについて理解します。プログラム実施期間中に、2つのチームが合同で、災害に対し回復力のある未来のスマートコミュニティについてアイデアを出し、同時に異文化STEM（科学、技術、エンジニアリング、数学）教育を深めます。本プログラムを開発するにあたり、東京で行われた東芝地球未来会議2013に全米科学教師協会から派遣されたアメリカ人科学教師が出席しました。

#### 10. TOMODACHI津波救援活動プロジェクトフェーズIII

**プログラム実施期間:** 2013年9月26-29日

**実施支援団体:** オハイオ大学

**プログラムの概要:** 本プログラムでは、オハイオ大学と岩手県立大学の日米の大学生が協力して岩手県の被災者を支援する、人道ボランティアの体験を提供します。オハイオ大学の学生と、すでに日本にいる同大卒業生の総勢10名が岩手を訪れ、日本人学生10名と合流して地元のコミュニティを支援するボランティア活動を行いました。

#### 11. TOMODACHI-Uniqlo フェローシップ

**プログラム実施期間:** 2013年9月（3年間のプログラム-2013、2014、2015に開始）

**実施支援団体:** スタンフォード大学経営大学院、パーソンズ・ザ・ニュースクール・フォー・デザイン、ファッション工科大学

**プログラムの概要:** 本プログラムは、日本の次世代のビジネスおよびファッションリーダーに、世界でも有数の大学院各3校で教育を受けるための学費を最大で全額まで支給します。2013年に、TOMODACHI-Uniqlo フェローシップが、スタンフォード大学経営大学院、ファッション工科大学（FIT）、パーソンズ・ザ・ニュースクール・フォー・デザインの各校で大学院課程のプログラムを開始しました。このフェローシップでは、株式会社ファーストリテイリングでのインターンシップの機会も提供されます。2014年と2015年に開始するプログラムに参加するフェローも新たに選抜されます。

### III. ACTIVITIES

#### A. CHARITABLE ACTIVITY - TOMODACHI Educational Programs

Educational programs, including short-term exchange experiences, serve to enrich and inspire young Japanese and Americans through exposure to each other's countries. This year, short-term programs were supplemented by a small number of high-impact investments in graduate education for top Japanese students aspiring to study in the United States. Through a broad set of programs, the TOMODACHI Initiative aims to develop a series of programs that engage young people through academic and exchange opportunities and thereby strengthen overall U.S.-Japan relations. TOMODACHI activities supported by the Foundation during 2013 include the below programs.

**1. TOMODACHI in San Diego 2013**

**Program Period: March 24-31, 2013**

**Implementer: Japan-America Society of San Diego & Tijuana**

**Program Overview:** Seven students (one elementary school student, six high school students) from Kesennuma in Miyagi prefecture participated in an exciting educational and cultural exchange in San Diego, California in March 2013. In addition to homestay and other activities, the students met with U.S. military members who had participated in OPERATION Tomodachi in 2011 for a Thank You Ceremony, reflecting on the connection between the U.S. military and the community from which the students were selected.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-in-san-diego-2013/>

**2. TOMODACHI MUFG Summer International Exchange**

**Program Period: June 30 - July 14, 2013 (three- year program – 2012/2013/2014)**

**Implementer: Japanese Association of the Experiment in International Living (EIL)**

**Program Overview:** This program builds on the 2012 summer exchange that invited Japanese students from Tohoku to visit southern California. This year, 26 high school students residing in Los Angeles County, Orange County, and San Diego County visited Japan for a two-week people-to-people exchange and learning program, bringing the students to Tokyo, Hiroshima, Kobe, Kyoto, and Miyagi prefecture, Tohoku. In addition to youth exchanges, school visits, and cultural programming, the students learned about disaster preparedness and crisis management. In 2014, Tohoku students will again visit Southern California as part of this reciprocal program.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-mufg-international-exchange-program/>

**3. TOMODACHI-Callisburg 23<sup>rd</sup> Japan-America Grassroots Summit 2013 in Shiman**

**Program Period: July 1-11, 2013**

**Implementer: John Manjiro Whitfield Commemorative Center for International Exchange (CIE)**



**Program Overview:** Thirteen American middle and high school students and chaperones from rural Callisburg, Texas visited Japan to experience homestays, a visit to a local high school, give presentations about their hometown, and conduct other cultural activities as part of the annual Grassroots Summit, which was held in Shimane. Many of these students had hosted Japanese visitors in 2012 when their hometown hosted the Grassroots Summit. After completing the Grassroots Summit, the students traveled to Tohoku, Japan, and reunited with young friends from Kesennuma who had visited Texas under a TOMODACHI program in 2012. This visit also gave them the opportunity to learn firsthand about the Great East Japan Earthquake.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-callisburg-23rd-japan-america-grassroots-summit-2013-in-shimane/>

#### 4. **TOMODACHI Rainbow for Japan Kids**

**Program Period:** July 11-17, 2013 (two-year program – 2013/2014)

**Implementer:** Japan America Society of Hawaii

**Program Overview:** This program builds on an ongoing program, also supported in part by TOMODACHI, which has brought 150 middle school students from areas affected by the March 11th disasters to Hawaii over a series of visits for educational and cultural activities, including forming friendships with local students. Under the TOMODACHI-Rainbow Kids program funded by USJC (J) in 2013, children from Hawaii had the ability to reciprocate and visit Tohoku, Japan, deepening their appreciation for the experience of Tohoku youth. In July, 2013, a total of eight American middle school students visited the disaster-affected areas in Tohoku, reuniting with their friends, visiting schools, and participating in volunteer work. A similar program to bring youth from Hawaii to Tohoku is planned for 2014.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/japan-america-society-of-hawaii-rainbow-for-japan-kids-2/>

#### 5. **Southern California-Fukushima Youth Cultural Exchange Program**

**Program Period:** July 20-30, 2013 (two-year program – 2013/2014)

**Implementer:** National Association for Japan-America Societies

**Program Overview:** This program offered eight middle and high school Japanese students from a Children's Home in Fukushima an opportunity to participate in a cultural exchange in Los Angeles, California. The students worked with local youth, stayed with local families, conducted educational and cultural tours, and met career role models. This program built on

institutional ties between the school and organizations in Southern California. A similar program will also take place in 2014.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/south-california-fukushima-youth-cultural-exchange-program/>

**6. TOMODACHI U.S.-Japan Youth Exchange Program**

**Program Period:** July – November 2013

**Implementer:** American Councils for International Education (ACIE)

**Program Overview:** This program supported two reciprocal visits. From July 19-August 10, six Japanese middle and high school students visited the United States, primarily in Washington DC, where they were paired with six students from the DC public schools. Together the 12 students explored community service, youth organizations, as well as cultural and historical activities that included an excursion to New York City. The Japanese students also enjoyed homestay programs. As the second portion of the trip, the American students traveled to Japan from November 1-23, where they continued a rich set of educational programs in Tokyo, were reunited with their Japanese friends, and visited the Tohoku region. Students gained cultural awareness and sensitivity through social entrepreneurship and service learning in the respective countries.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-u-s-japan-youth-exchange-program/>

**7. Dallas Sendai Young Ambassadors Program**

**Program Period:** July 23-30, 2013 (two-year program – 2013/2014)

**Implementer:** National Association for Japan-America Societies

**Program Overview:** This program brought nine high school students from Sendai, Miyagi to Dallas, Texas for one week. In July 2013, participants joined in activities with local students in Texas, met with city officials, experienced homestays and toured local schools. This is the first of a two-year program that resurrected a series of reciprocal youth exchanges between sister cities, Sendai and Dallas. A reciprocal visit by Texan youth to Sendai is planned for 2014.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/dallas-sendai-young-ambassadors-program/>

**8. St. Louis - Ishinomaki Grassroots Exchange Program**

**Program Period:** August 28 – September 5, 2013 (two-year program – 2013/2014)

**Implementer:** National Association for Japan-America Societies

**Program Overview:** This homestay program supported five middle and high school youths directly affected by the Great East Japan Earthquake from Ishinomaki, Miyagi plus chaperones for an eight-day visit to St. Louis, Missouri. During the program, the Japanese visitors conducted a variety of activities with local youth, stayed with local families, and participated in St. Louis' annual Japanese festival, which is one of the oldest and biggest Japanese festivals in North America and drew 30,000 visitors. This was the first of a two-year program.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/st-louis-tohoku-grassroots-exchange-program/>

**9. TOMODACHI Toshiba Science & Technology Leadership Academy Program**

**Program Period:** August 2013-2016

**Implementers:** National Science Teachers Association, BeGood Café

**Program Overview:** This program brings together U.S. and Japanese high school students and science educators (12 each from the United States and Japan) for a seven-day program in Tokyo each August for three years, starting in 2014. The students and educators will discuss disaster resilience and understanding of engineering processes. During the program, the two teams will work together to develop a disaster resilient future smart community idea while expanding cross-cultural STEM education. To develop the program, U.S. science educators from the National Association of Science Teachers Association attended the 2013 Toshiba Youth Conference in Tokyo.

<http://usjapantomodachi.org/ja/2013/12/10259/>

**10. TOMODACHI Tsunami Relief Volunteer Project, Phase III**

**Program Period:** Sept 26-29, 2013

**Implementer:** Ohio University

**Program Overview:** This program provides a collaborative humanitarian volunteer experience for American and Japanese students from Ohio University and Iwate Prefectural University to help victims in the disaster-affected area of Iwate prefecture. Ten Ohio University students and alumni who were already in Japan traveled to Iwate to join 10 Japanese students in a set of volunteer activities to support the local community.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-tsunami-relief-volunteer-project/>

**11. TOMODACHI UNIQLO Fellowship**

**Program Period:** From September 2013 (three-year program – starting in

**2013/2014/2015)**

**Implementers:** Stanford Graduate School of Business, Parsons The New School of Design, Fashion Institute of Technology

**Program Overview:** This program offers up to the full costs of a graduate education at each of three world-class educational institutions for Japan's next generation of business and fashion leaders. In 2013, TOMODACHI Uniqlo Fellows began graduate programs at each of these three schools: the Stanford Graduate School of Business; Fashion Institute of Technology (FIT); and Parsons The New School for Design. The fellowship also includes an internship opportunity with Fast Retailing. Additional Fellows will be selected to start programs in 2014 and 2015 as well.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/tomodachi-uniqlo-fellowship/>

## **B. 慈善事業－TOMODACHI 文化交流プログラム**

文化交流プログラムは、日米両国の若者がお互いの国について学び、またお互いの国に対する関心を長く持続させるための契機を提供します。さらに TOMODACHI は既存の文化交流プログラムと協力し、東北地方に新たなプログラムを導入し、新規の革新的な活動を支援しました。TOMODACHI イニシアチブの下で、USJC(J)が資金を提供した文化交流プログラムは以下の通りです。

### **1. 宮城－ニューオリンズ青少年ジャズ交流派遣事業**

**プログラム期間:** 2013 年 7 月 31 日－8 月 9 日

**実施支援団体:** ティピティナス財団

**プログラムの概要:** 本交流プログラムは、2012 年 10 月に 16 名のニューオリンズの高校生ジャズバンドが東北を訪れたことに端を発したジャズ音楽交流プログラムで、今回は宮城県気仙沼市と石巻市の中学生 19 名が参加しました。日本の生徒たちは、青少年ジャズバンドのスウィング・ドルフィンズのメンバーで、ルイジアナ州ニューオリンズ市とラファイエット市の学生ジャズバンドと共演しました。また演奏以外にも、教育、文化、歴史に関するイベントに参加し、ハリケーン・カトリーナから復興を果たした地域を学ぶツアーを行いました。

### **2. サンディエゴ/ティユアナ・大船渡 少年野球交流プログラム**

**プログラム期間:** 2013 年 8 月 2 日－8 月 12 日 (2 年に渡るプログラム－2013/2014)

**実施支援団体:** 全米日米協会連合

**プログラムの概要：**本プログラムでは、岩手県大船渡市の中学生の野球選手 10 名とコーチ 2 名がカリフォルニア州サンディエゴに派遣され、地元の野球選手 10 名とともに野球教室をはじめとする交流プログラムに参加しました。選手たちはまた、大リーグの試合観戦、地元の名所観光、ホームステイも行いました。それに対し 2014 年には、サンディエゴの少年野球選手たちが大船渡を訪問します。

3. **スポーツキャンプオブアメリカ**

**プログラム期間：**2013 年 8 月 13 日－8 月 15 日

**実施支援団体：**感環自然村

**プログラムの概要：**本プログラムでは、53 名の小中高生が 3 泊 4 日のアメリカンスタイルのサマーキャンプを体験しました。サマーキャンプ・オブ・アメリカで豊富な経験を培った 13 名のアメリカ人大学生アスリートが、宮城県気仙沼市大島でのキャンプリーダーを務めました。

4. **ヤング・アメリカンズ 東北地方ツアー**

**プログラム期間：**2013 年 9 月 9 日－11 月 14 日

**実施支援団体：**じぶん未来クラブ

**プログラムの概要：**本プログラムは、東北の若者を対象にしたワークショップで、優れた才能のあるアメリカの若者グループに被災地の子どもたちが歌、ダンス、パフォーマンスの手ほどきを受けることで、心を開き、自信を取り戻し、そして外国の言葉や文化を学ぶ意欲を高めることを目指しました。TOMODACHI は他の資金提供者と協力して、37 名のキャストメンバーによる 22 回のワークショップ（大半が 2 日間のワークショップ）を東北地方の 7 都市で行い、その参加者数は 3000 人近くになりました。ヤング・アメリカンズが、フル東北ツアーを行ったのはこれが 2 年目です。

5. **ヤング・アメリカンズ・ミニ・ワークショップ・ツアー**

**プログラム期間：**2013 年 9 月 9 日－11 月 14 日

**実施支援団体：**じぶん未来クラブ

**プログラムの概要：**本プログラムは、子ども、学生、親、教師を対象に、東北地方の交通アクセスが比較的良くない地域で 3 時間のワークショップを開催し、アメリカのキャストメンバーから歌やダンスを習い、音楽を通して自己表現をする機会を提供しました。15 名のアメリカ人キャストメンバーが 12 の市や町で 43 回のワークショップを開催し、参加者数は 3000 人を大きく超えました。本パイロットプログラムの成功を受け、2014 年には第 2 回目のツアーが予定されています。

6. **TOMODACHI サントリー音楽奨学金**

**プログラム期間：**2014 年 9 月開始（3 年間のプログラム、2014、2015、2016 に開始）

**実施支援団体：**ジュリアード学院、バークレー音楽大学、サンフランシスコ音楽院

**プログラムの概要：**本プログラムは、米国屈指の音楽大学であるジュリアード学院、バークレー音楽大学、サンフランシスコ音楽院の各校に入学が決定した4名の日本人学生に毎年奨学金を支給するものです。奨学金は、学部教育を4年間受けるために年間1万ドルから2万ドルが支給されます。上記の名門校3校への入学が許可された候補者による奨学金受給者の募集は2013年に始まりました。奨学金対象者は、2014年入学となります。

## **B. CHARITABLE ACTIVITY – TOMODACHI Cultural Programs**

Cultural programs provide gateways for Japanese and Americans to learn about and to develop enduring interest in each other's countries. TOMODACHI collaborated with existing cultural exchange programs, bringing new programs to Tohoku, and also supported some new and innovative activities. Cultural programs within the TOMODACHI Initiative that USJC (J) funded included the below.

### **1. New Orleans-Miyagi Jazz Exchange**

**Program Period:** July 30 - August 9, 2013

**Implementers:** Tipitinas Foundation

**Program Overview:** This exchange program allowed 19 middle school students from Kesennuma and Ishinomaki in Miyagi prefecture to participate in a jazz music exchange program, building on a relationship started in October 2012 when 16 New Orleans youth musicians visited Tohoku. The Japanese students, a youth jazz band known as the Swing Dolphins, performed with student jazz musicians in New Orleans and Lafayette, Louisiana. In addition to performances, the students enjoyed a series of educational, cultural, and historic events, and they conducted a tour to understand the region's recovery since Hurricane Katrina.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/miyagi-new-orleans-jazz-exchange-program/>

### **2. San Diego/Tijuana-Ofunato Youth Baseball Exchange**

**Program Period:** August 2-12, 2013 (two-year program – 2013/2014)

**Implementers:** National Association for Japan-America Societies

**Program Overview:** This program recruited ten middle school baseball players and two coaches from Ofunato, Iwate to visit San Diego, California for baseball clinics and exchange activities with 10 local baseball players. Additionally, the players got to attend Major League baseball games, visit local tourist attractions, and experience homestays. In 2014, youth

players from San Diego will conduct a reciprocal visit to Ofunato.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/san-diegotijuana-ofunato-youth-baseball-exchange/>

**3. KanKan Kids Sports Camp of America Summer Camp in Ooshima**

**Program Period:** August 13-15, 2013

**Implementers:** Kan Kan Shizenmura

**Program Overview:** This program provided 53 young children (elementary and junior high students) with an opportunity to experience an American-style summer camp for four days and three nights. Thirteen American student-athletes who worked for Summer Camp of America led the camp on Ooshima, an island off Kesunnuma in Miyagi prefecture.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/sports-camp-of-america/>

**4. Young Americans Tohoku Tour**

**Program Period:** September 9 –November 14, 2013

**Implementers:** Jibun Mirai

**Program Overview:** A group of talented young Americans conducted workshops for young people in Tohoku, consisting of singing, dancing, and pantomiming songs to open children's hearts, help them gain confidence, and motivate them to learn different languages and cultures. TOMODACHI joined other funders, allowing 37 cast members to conduct 22 workshops (most two-day) in seven cities in Tohoku, reaching almost 3,000 participants. This was the second year that Young Americans held a full Tohoku Tour.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/young-americans/>

**5. Young Americans Mini Tohoku – Gold Star Roadshow Tour**

**Program Period:** September 9-November 14, 2013

**Implementer:** Jibun Mirai Club

**Program Overview:** This program enabled a series of three-hour workshops for young children, students, parents and teachers in less accessible areas of Tohoku, giving the youth a chance to express themselves through music and by learning singing and dancing from American cast members. Fifteen American cast members conducted 43 workshops in 12 towns, reaching well over 3,000 participants. Based on the success of this pilot program, a second tour is planned for 2014.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/young-americans/>

**6. TOMODACHI Suntory Music Scholarship Fund**

**Program Period:** From September 2014 (three-year program- starting in 2014/2015/2016)

**Implementers:** The Julliard School, Berklee College of Music, and the San Francisco Conservatory of Music

**Program Overview:** This program offers scholarships to four Japanese scholars annually who enroll in four-year undergraduate education at some of the top music schools in the United States—The Julliard School, Berklee College of Music, and the San Francisco Conservatory of Music. Scholarships range from \$10,000 to \$20,000 per year for each of the four years of the undergraduate program. Recruitment of the first class of candidates who would enroll in these highly-selective programs began in 2013. Qualified Fellows would commence their studies in 2014.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/cultural-programs/suntory-music-scholarship/>

**C. 慈善事業—リーダーシッププログラム**

TOMODACHI は、次世代を担う若きリーダーを成功へ導き、自らの地域社会、母国そして世界をより良く変えることができる技能と専門技術を習得するために役立つプログラムを推進します。2013 年は、若い専門家のためのフェローシップならびにリーダーシッププログラムと、2012 年に実施した本プログラムのアルミナイを対象としたリーダーシップ育成のための継続活動が実施されました。以下は、当法人が支援したプログラムです。

**1. TOMODACHI クリントン・グローバル・イニシアチブ大学フェローズ :**

**プログラム期間 :** 2013 年 4 月 4 日 - 4 月 7 日

**実施支援団体 :** クリントン・グローバル・イニシアチブ大学

**プログラムの概要 :** 本プログラムは、日本全国から 4 名の大学レベルの学生を、ミズーリ州セントルイスのワシントン大学で開かれたクリントン・グローバル・イニシアチブ大学 2013 に派遣しました。そこで世界各国から参加した学生と出会い、各個人が実現を目指す社会的プロジェクトや社会活動を、企画、実施する方法について学びました。

**2. TOMODACHI Aflac プログラム**

**プログラム期間 :** 2013 年 6 月 - 12 月 (4 年間のプログラムの 1 期、2013 - 2016)

**実施支援団体 :** 日本小児血液・がん学会、NPO 法人ゴールドリボン・ネットワーク



**プログラムの概要：**本プログラムは、日本在住の小児がん専門医をジョージア州アトランタのアフラックがん・血液病センターに6カ月間派遣し、小児がん患者のケアと治療に関するベストプラクティスを研究、共有する機会を提供します。本フェローシップに選抜された第1期フェローは、2013年6月に派遣されました。

**3. ウィメンズ・リーダーシップ・プログラム**

**プログラム期間：**2013年6月

**実施支援団体：**米日カウンシル、在日米国大使館

**プログラムの概要：**本プログラムは、職場における女性のリーダーシップとエンパウメントを促すメンターシップ・プログラムです。東京と関西在住のミッドレベルプロ女性をメンターとして、女子大学生が10カ月かけてリーダーシップに関する目標に到達を目指します。東京で20組、関西で9組のメンターと女子大学生のペアでプログラムが実施されます。本プログラムは、2013年に大使館主催によるパイロットプログラムとして始まりました。ストラテジックパートナーMetLifeの寄附金を提供されたことで、プログラムが拡充しTOMODACHI MetLife ウィメンズ・リーダーシップ・プログラムとして今後3年間継続します。

**4. ドラッカー 次世代リーダーズ プログラム**

**プログラム期間：**2013年7月27日－8月4日

**実施支援団体：**ドラッカーインスティテュート

**プログラムの概要：**本プログラムは、2013年に短期交流プログラムに参加したTOMODACHI 高校生アルミナイ10名に、カリフォルニア州クレアモントカレッジで、1週間にわたり開催されるドラッカー理論に基づくマネジメントスキル・プログラムに参加する機会を提供します。参加者は、社会奉仕プロジェクトを企画するために学んだことを活用しました。

**5. 第65回日米学生会議：**

**プログラム期間：**2013年7月29日－8月24日

**実施支援団体：**国際学生会議（ISC）

**プログラムの概要：**本プログラムは、日米の大学生が参加して、1ヵ月間にわたりワークショップや活動を行う、学生主導の会議で、日米両国で交互に開催されます。2013年夏の学生会議は、TOMODACHIの寄附金による支援を得て、東北地方の岩手県でセミナーや活動を行うことができました。

**6. TOMODACHI P5 学生起業家国際交流プログラム**

**プログラム期間：**2013年7月30日－8月10日

**実施支援団体：**ファイブプラネット ISH

**プログラムの概要：**本プログラムでは、東北地方、岩手県大船渡市出身の中学生8名がアントレプレナーシップ・スキルの習得を目指しました。参加者は、基本的なアントレプレナーシップについて学び、その後ワシントン州シアトルとワシントンDCを訪問して、実際の活動を見学しました。アントレプレナーシップに重点を置く以外にも生徒たちは、文化や歴史に関する活動やホームステイを楽しみました。

**7. TOMODACHIイニシアチブ・三井物産株式会社のリーダーシッププログラム**

**プログラム期間：**2013年6月－9月（3年に渡るプログラム 2013/2014/2015）

**実施支援団体：**米日カウンシル

**プログラムの概要：**本プログラムは、日米両国の産業界と政府系部門の、20名の有望な若きプロフェッショナルたちに、それぞれの専門分野における視野をさらに広げられるユニークな代表団交流プログラムに参加する機会を提供しました。10名からなる各代表団は、オリエンテーションをはじめ、相手国に1週間滞在します。アメリカ代表団は、東京と広島、日本代表団はシアトルとワシントンDCを訪問しました。参加者は、専門分野、地域、ジェンダーの多様性を反映する顔ぶれとなりました。

**8. 第3回米国大使館・慶応湘南藤沢キャンパス(SFC)・TOMODACHIアントレプレナーシップ・セミナーとビジネスプランコンテスト**

**プログラム期間：**2013年9月2日－9月6日

**実施支援団体：**財団法人 SFC（慶応大学藤沢キャンパス）フォーラム

**プログラムの概要：**米国大使館・東京アメリカンセンターの支援によって3年目を迎える本プログラムには、日本全国から50名の大学生が参加し、5日間のアントレプレナーシップ・セミナーとビジネスプランコンテストを開催しました。2013年は、「日本全国の社会問題の解決に若者が挑む」をテーマに掲げました。

**C. CHARITABLE ACTIVITY – TOMODACHI Leadership Programs**

TOMODACHI promotes programs that help the next generation of young leaders gain the skills and expertise necessary to guide them towards success and help them make a positive difference for their communities, for their countries, and for the entire world. This year's programs included fellowships and leadership programs for young professionals, as well as follow on activities to develop leadership for alumni of our 2012 programs. Programs supported by the Foundation include the below programs.

**1. TOMODACHI Clinton Global Initiative University Fellows**

**Program Period:** April 4-7, 2013

**Implementer:** Clinton Global Initiative University

**Program Overview:** This program invited four university-level students from throughout Japan to attend the 2013 Clinton Global Initiative University at Washington University in St. Louis, Missouri. There they met with students from around the globe and learned how to develop and implement social projects and activities they each committed to pursue.

<http://usjapantomodachi.org/ja/2013/04/6194/>

**2. TOMODACHI-Aflac Program**

**Program Period:** June 2013 - December 2013 (1<sup>st</sup> year of 4 year program – 2013-2016)

**Implementer:** Japanese Society of Pediatric Hematology / Oncology and the Gold Ribbon Network

**Program Overview:** This program provides Japan-based pediatric cancer specialists with an opportunity to conduct up to six-month visits each at the Aflac Cancer and Blood Disorders Center of Children's Healthcare in Atlanta, Georgia and to observe and share best practices related to the care and treatment of children with cancer. The first of the fellows was selected and dispatched for this fellowship in June 2013.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/tomodachi-aflac-program/>

**3. TOMODACHI MetLife Women's Leadership Program**

**Program Period:** June 2013+

**Implementer:** U.S.-Japan Council, U.S. Embassy Tokyo

**Program Overview:** This program is a mentoring program to promote women's leadership and empowerment in the workplace. Mid-level professionals in Tokyo and Kansai serve as mentors for university students for a ten-month period to develop leadership goals; there are 20 pairs in Tokyo and nine pairs in Kansai. This program began as a pilot Embassy-run program in 2013. With MetLife's strategic partnership contribution, the program has been scaled and will continue to be expanded as the TOMODACHI MetLife Women's Leadership Program over the next three years.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/tomodachi-womens-leadership-program/>

**4. TOMODACHI Drucker for Future Japanese Leaders**

**Program Period:** July 27-August 4, 2013

**Implementer:** Drucker Institute

**Program Overview:** This program provided 10 TOMODACHI high school alumni from short-term exchanges in 2013 with an opportunity to participate in a one-week Drucker-based management skills program at Claremont College in California. The students used what they've learned to design community service projects.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/dfj/>

**5. 65th Japan-America Student Conference**

**Program Period:** July 29th - August 24th 2013

**Implementer:** International Student Conferences (ISC)

**Program Overview:** This student-run conference brings together university students from the United States and Japan for a series of workshops and activities over a month-long visit, alternating between the two countries. TOMODACHI's contribution supported the students' activities during the summer 2013 conference, helping facilitate a seminar and other activities in Iwate Prefecture in Tohoku.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/65th-japan-america-student-conference/>

**6. TOMODACHI P5 Youth Entrepreneur Summer Exchange**

**Program Period:** July 30 - Aug 10, 2013

**implementer:** Five planets ISH

**Program Overview:** This program was designed to develop entrepreneurship skills among eight middle school students from Ofunato, Tohoku. The students studied basic entrepreneurship and then observed them in action during visits to Seattle, Washington and Washington, DC. In addition to this focus, the students enjoyed cultural and historical activities, as well as a homestay.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/tomodachi-p5-tohoku-entrepreneur-summer-program/>

**7. TOMODACHI Mitsui & Co. Leadership Program**

**Program Period:** June 2013- September 2013 (three-year program, 2013/2014/2015)

**Implementer:** U.S.-Japan Council

**Program Overview:** This program provided twenty outstanding young professionals from the business and government sectors in both the United States and Japan an opportunity to participate in a unique delegation exchange to broaden their perspectives in their professional fields. Each ten-person delegation participated in an orientation, as well as a week-long visit to the other country. Americans visited Tokyo and Hiroshima; Japanese visited Seattle and Washington, DC. Participants reflected professional, regional, and gender diversity. This was the first of a three-year program.

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/tomodachi-mitsui-co-leadership-program/>

8. **3<sup>rd</sup> U.S. Embassy-Keio SFC-TOMODACHI Entrepreneurship Seminar & Business Plan Competition**

**Program Period:** September 2-6, 2013

**Implementer:** SFC Forum Foundation of Keio University Shonan Fujisawa Campus

**Program Overview:** This program assembles 50 university students from across Japan for a five-day entrepreneurship seminar and business plan competition, supported for the third year by the U.S. Embassy's Tokyo American Center. This year's theme was "producing youth who are capable of entrepreneurship to address social problems all over Japan."

<http://usjapantomodachi.org/ja/programs-activities/entrepreneurship-leadership/tac-keio-sfc-entrepreneurship-seminar-and-business-plan-competition/>

**D. 慈善事業ーネットワークキング活動**

本法人は、TOMODACHI 事業以外に、日米関係の主要分野における絆を強化するため、ネットワーク構築に向け以下の主な活動に取り組みました。

1. **アジア太平洋防災・ネットワーク (APDR3) :** 本法人は、地域の力を強化して災害リスクを軽減し、優れた回復力を持つ社会と経済をアジア太平洋地域に構築するために、「社会全体」へのアプローチを推進する当ネットワークの共同設立者です。本法人の働きかけに応じて、東北大学の災害科学国際研究所(IRIDeS)が、ハワイ大学、APDR3 と協力を進めています。東北大学との協力は 2013 年も継続し、2014 年にはさらにその規模を拡大する計画です。
2. **ネットワークキング活動 :** 2013 年 5 月に、USJC(J)の理事会ならびに評議員会のメンバーは、日本の国会議員及び経済界のリーダー、NPO 団体のリーダー、選ばれた知事や都道府県のリーダー等と様々なネットワークキング会合に参加し、USJC(J)メンバーと日本の主要なリーダーならびにそれぞれのネットワーク間で協力する重要な分野を特定しました。
3. **ウィメン・イン・ビジネス・サミット :** 2013 年 5 月に、USJC(J)のローヤン・ドイ評議員は、半日にわたるウィメン・イン・ビジネス・サミットを在日米国商工会議所と共催しました。予定された入場者を上回る 350 人もの男女参加者が、日本の経済界と社会における女性の役割向上を目指した討論やワークショップを行いました。

#### D. CHARITABLE ACTIVITY – Networking Activities

In addition to TOMODACHI activities, the Foundation engaged in networking activities in pursuit of building networks between Americans and Japanese in key areas of the relationship.

1. **Asian Pacific Disaster Risk Reduction & Resiliency Network (APDR3):** The Foundation is one of the co-organizers of this Network, which is a collaborative initiative which promotes a “whole of society” approach, to enhance the ability of regions to reduce risks from disasters and build more resilient communities and economies in the Asia-Pacific region. Through the Foundation’s outreach, Tohoku University’s International Research Institute of Disaster Science (IRIDeS) developed collaboration with the University of Hawaii and APDR3. The work with Tohoku University continued in 2013 with plans to expand the collaboration in 2014.
2. **Networking Activities:** In May 2013, members of the USJC (J) Boards of Directors and Councilors joined various networking meetings with Japanese legislators, business leaders, NPO leaders, and select Governors and prefectural leaders to identify key areas for collaboration between USJC (J) members and key leaders in Japan, as well as their respective networks.
3. **Women in Business Seminar:** In May 2013, a member of the USJC (J) Board of Councilors, Ms. Royanne Doi, led a half-day Women in Business seminar co-hosted by the U.S-Japan Council and the American Chamber of Commerce in Japan. This sold-out event engaged 350 men and women in discussions and workshops dedicated to elevating the role of women in Japanese businesses and society.

#### IV. 統治

USJC(J)は当法人定款に則り、評議員会および理事会を設置し、その事業を運営しています。

#### IV. GOVERNANCE

USJC (J)’s Board of Councilor and Board of Directors have been established and operate in consistence with the Foundation’s Articles of Incorporation.

##### A. 役員 BOARD MEMBERS

##### 理事会

##### Board of Directors

アーネスト・エム・比嘉

Ernest M. Higa

執行理事、代表理事

Executive Director, Representative Director

アイリーン・ヒラノ・イノウエ

Irene Hirano Inouye

執行理事、副理事長

Executive Director, Vice President

デービッド・ニシダ

David Nishida

執行理事、専務理事

Executive Director, Senior Director

川原・ラッセル・ケイ

Russell K. Kawahara

ジェイムズ・ミナモト

James Minamoto

アイアトン・ウィリアム・ジーザス

William Jesus Ireton

監事 Auditor

新城 孝悦

Takayoshi Shinjo

評議会

Board of Councilors

与那嶺 ポール

Paul Yonamine

ローヤン・ドイ

Royanne Doi

ダニエル・藤井

Daniel Fujii

キャシー・光子・コール

Kathy Mitsuko Koll

佐藤 スコット

Scott Sato

## B. 2013 年度役員会

1. 3.4.13一書面による全員一致の同意をもって理事会決議執行。主な議事は、2012 年度の事業計画書、年次報告書、財務計算書（貸借対照表、収支計算書、財産目録、財務諸表注釈、財務諸表の附属明細書）の承認。また 2013 年 3 月 19 日午前 8 時 30 分に次回の評議員総会を開催することを決議。
2. 3.19.13一代表理事の招集により（定足数を満たし）理事会開催。主な議事は 2012 年度の事業計画書、年次報告書、財務計算書の再承認。定款の改訂および TOMODACHI プログラムの見直しを承認。2013 年度事業計画書、予算計画書に関する報告。公益財団法人米日カウンスルー - ジャパンへ名称変更される旨の報告。
3. 3.19.13一代表理事により評議員会召集（定足数を満たし）。主な議事は、2012 年度の事業計画書、年次報告書ならびに財務計算書（貸借対照表、収支計算書、財産目録、財務諸表注釈、財務諸表の附属明細書）の承認と、定款の改訂の承認。2013 年度事業計画書、予算計画書ならびに TOMODACHI プログラムに関する報告。公益財団法人米日カウンスルー - ジャパンへ名称変更される旨の報告。
4. 6.7.13一書面による全員一致の同意で理事会を遂行。主な議事は、新規理事の予選と新規専務理事

の選出。

5. 6.12.13－書面による全員一致の同意で評議員会を遂行。主な議事は、新規役員の選出。
6. 9.12.13－代表理事により理事会の（定足数を満たし）招集。主な議事は、中間財務報告書、会計方針(特定基金取扱いおよび通貨換算に関する換金規定)、TOMODACHI 新規プログラムの承認。
7. 12.11.13－代表理事により（定足数を満たし）理事会招集。主な議事は、2014 年度の事業計画ならびに 2014 年度予算案の承認、外部監査会社と監査スケジュールの選考と承認。理事会による TOMODACHI プログラム新規予定表、次回評議員総会の日時、会場を承認。中間財務報告書が提示され、検討。

## B. Board Meetings in 2013

1. March 4, 2013 – Board of Directors meeting conducted by means of a unanimous written consent. The primary business was approval of the 2012 Business Report, Annual Report and Financial Statements (Balance Sheet, Statement of Revenue and Expenses, List of Properties, Annotations to Financial Statements, and Supporting Details to Financial Statements). The Board also approved a decision to convene the next general meeting of the Board of Councilors at 8:30 AM, March 19, 2013.
2. March 19, 2013 – Board of Directors meeting convened by the Representative Director (quorum met). Primary business was re-approval of the 2012 Business Report and Annual Report and Financial Statements. The Board also approved revisions to the Articles of Incorporation and TOMODACHI programs. Reports were made on the 2013 Business Plan and 2013 Budget Plan. The name change to “*Koeki Zaidan Hojin Beinichi Kaunshiru Japan*” was also reported.
3. March 19, 2013 - Board of Councilors meeting convened by the Representative Director (quorum met). The primary business was approval of 2012 Business Report, Annual Report & Financial Statements (Balance Sheet, Statement of Revenue and Expenses, List of Properties, Annotations to Financial Statements, and Supporting Details to Financial Statements) as well as approval of amendment to the Articles of Incorporation. Reports were made on the 2013 Business Plan and 2013 Budget Plan as well as on TOMODACHI programs. The name change to “*Koeki Zaidan Hojin Beinichi Kaunshiru Japan*” was also reported.
4. June 7, 2013 – Board of Directors conducted business by means of a unanimous written consent. The primary business was pre-election of a new board member and election of a new Senior Director.
5. June 13, 2013 – Board of Councilors conducted business by means of a unanimous written consent. The primary business was to elect a new board member.
6. September 12, 2013 - Board of Directors meeting convened by the Representative Director (quorum met). The primary business was approval of an Interim Financial Report, Accounting



Policies (Rules of Handling Specific Funds and Cash Policy on Currency Conversion) and new TOMODACHI programs.

7. December 11, 2013 – Board of Directors meeting convened by the Representative Director (quorum met). The primary business was approval of the 2014 Business Plan and 2014 Budget Plan and selection and approval of an external audit firm and audit schedule. Also the Board approved a new slate of TOMODACHI programs and the date, time and location of the next General Meeting of the Board of Councilors. An Interim Financial Report was presented for a discussion.

### C. 組織に関する最新情報

当法人は、2013年度の事業計画書に基づき、組織の管理、財務、運営ならびにネットワーク/パートナーシップが円滑に進められるように、能力強化と運営手順の設定に重点を置きました。

USJC(J)は、主要な2つのパートナーである、米国を本拠とする U.S.-Japan Council の職員ならびに東京の在日米国大使館と協力して業務を遂行しています。駐日米国大使および在日米国大使館員には、TOMODACHI イニシアチブを支援するために多くの時間を割いていただいています。

2012年、USJC(J)は米国の非営利・非課税団体である U.S.-Japan Council (U.S.) とのサービス契約を結び、それ以来本契約が当法人の円滑な運営の基盤となっています。USJC(U.S.)は、事務管理、人事サービス、プログラム支援を提供し、その代価を受け取っています。TOMODACHI に従事する USJC(U.S.)採用の職員は、東京、ワシントン DC、ロサンゼルスならびにサンフランシスコを拠点としています。

東京における TOMODACHI スタッフのチームは、事務局長ローラ・アボットの指揮の下で、アドミニストレイティブマネージャーのせつ子・スタンレー、マーケティング・コミュニケーションズコーディネーターのアンドレア・ミラー、プログラムデベロップメントコンサルタントのアレクシア・ダルコらの USJC(U.S.) パートタイムスタッフが業務に従事しています。この東京チームを支えるのが、プログラムマネージャーの岡美織、プログラムマネージャーの宇多田カオル、マーケティングスペシャリストの森本加奈子ら USJC(J)のスタッフで、うち2人は2013年に採用されました。

米国の USJC(U.S.)では、アイリーン・ヒラノ・イノウエ (プレジデント)、スザン・バサラ (エグゼクティブ・バイス・プレジデント兼 COO)、ラー・リー・タン (財務及び事務管理マネージャー)、野々山浩代 (日米プログラム・ディレクター)、Dr. ミヤ・フィッシャー (プログラムマネージャー)、ティム・ホワイト (メディアスペシャリスト&運営支援) が TOMODACHI 業務に従事しています。

当法人は、武田薬品工業株式会社から、3年連続で当組織のインフラ (人事・管理費) 開発のためにご寄付いただき、TOMODACHI イニシアチブに多大なるご支援をいただきました。2013年には楽天株式会社にも組織のインフラ整備にご支援いただきました。また、日本 GE 株式会社からは、赤坂のオフィススペースを無料で当法人にご提供いただき、在日米国大使館内オフィスとともに事務所として重要な役割を果たしました。

当法人はブライアン・サルスバーク氏ならびにトッド・ギルド氏 (マッケンジー&カンパニー)、サニ

ヤ・ブリーマー氏（アド・コム社）による無料コンサルティング・サービスを提供していただきました。

### C. ORGANIZATIONAL UPDATE.

Consistent with the 2013 Business Plan, the Foundation has focused on building capacity and institutionalizing operating procedures to ensure smooth functioning of the organization's management, finances, operations, and networking/partnerships.

The USJC (J) implements its work with two key partners, the employees of the U.S.-based non-profit organization U.S.-Japan Council, as well as the U.S. Embassy in Tokyo. The U.S. Ambassador to Japan and key officials at the U.S. Embassy contribute significant time to support the TOMODACHI Initiative.

In 2012, the U.S.-Japan Council (Japan) developed a Services Agreement with the U.S.-Japan Council (U.S.), and this agreement remains the basis for smooth operations of the Foundation. USJC (U.S.) provides administration, personnel services, and programmatic support and is reimbursed for its services. Staff employed by the USJC (U.S.) to work on TOMODACHI are based in Tokyo, Washington, D.C., Los Angeles, and San Francisco.

In Tokyo, the TOMODACHI staff team is led by Executive Director, Laura Abbot, supported by part time USJC(U.S.) staff, including: Administrative Manager, Setsuko Stanley; Marketing & Communications Coordinator, Andrea Miller; and Program Development Consultant, Alexia D'Arco. This Tokyo team is strengthened by three USJC (J) staff, two of which were hired in 2013. This staff includes Program Manager, Miori Oka; Program Manager, Kaoru Utada; and Marketing Specialist, Kanako Morimoto.

In the United States, the USJC (U.S.) staff team working on TOMODACHI include: Irene Hirano Inouye (President), Suzanne Basalla (Executive Vice President & COO), Ler Lee Tan (Director of Finance & Administration), Hiroyo Nonoyama (Director, U.S. and Japan Programs), Dr. Mya Fisher (Program Manager), and Tim White (Media Specialist and Operational Support).

The Foundation has benefitted greatly from the support by Takeda Pharmaceutical Company Limited, which has provided its direct support over three years to the TOMODACHI Initiative by contributing directly to organizational infrastructure (staff and operational costs). Rakuten, Inc.'s 2013 contribution has also provided additional support to organizational infrastructure. GE Japan has also offered pro bono use of office space in Akasaka, Japan, which supplements the staff's activities housed within the U.S. Embassy in Tokyo.

The Foundation has also enjoyed the professional pro bono consulting services of Brian Salsberg and Todd Guild (McKinsey & Company) and Saniya Bloomer (Ad-comm).

## D. 会計

公益財団法人米日カウンシルージャパン (USJC(J))  
収支内訳表  
会計年度：2013 年（2013 年 12 月 31 日まで）  
（円建て）

(円)	
<b>収入</b>	
TOMODACHI - 企業寄付金収入	520,413,307
TOMODACHI - 個人寄付金収入	2,470,000
特定資産受取利息増減額	44,502
収入合計	522,927,809
<b>負債</b>	
助成金管理・委託費	219,419,500
管理費および資金調達業務費	13,243,100
経常費用合計	232,662,600
<b>当期指定正味財産増減額</b>	
	290,265,209

2013 年において、USJC(J)は TOMODACHI イニシアチブを支援するための多額の資金を調達しました。上記の通り、2013 年の寄附金の総額は、¥522,927,809 でした。そのうち企業からの寄附金が約 99%を占めました。

また 2013 年の末には、複数年契約で相当額の寄附金を受領しましたが、その寄附金を充当する前に慎重なるプログラムの開発を行います。これらのプログラムは 2014 年から実施され、2014 年度事業報告書に記載されます。

2013 年のプログラム経費の総額は、¥232,662,600 で、寄附金の総額の 44%を占めました。寄附金の余剰金は、2014－2016 年の TOMODACHI プログラムに充当されます。TOMODACHI プログラムの中には複数年契約のプログラムがいくつかあります。

上記の経費の総額には、米国の非営利団体で、TOMODACHI プログラムとその活動を支援する U.S.-Japan Council (US)への外部委託契約による経費も含まれます。

為替損益は、報告書作成のために外貨財産（US ドル）から円への交換されたものとするため未実現為替損益を意味します。（USJC-Japan 財務報告書は日本円で記載されています）

以下は米日カウンシルージャパンの 2013 年 12 月 31 日付の貸借対照表です。

(円)	
財産	
流動資産	
現金および現金同等物	681,602,297
その他流動資産	408,309
備品	89,039
財産合計	682,099,645
負債及び正味財産	
負債	
預り金	397,525
その他負債	24,637,120
正味財産合計	657,065,000
負債及び正味財産合計	682,099,645

#### D. Accounting

U.S.-Japan Council (Japan)  
Financial Results  
For Fiscal Year Ended December 31, 2013  
(In Yen)

(In Yen)	
<b>Income</b>	
TOMODACHI Donations from Corporations	520,413,307
TOMODACHI Donations from Individuals	2,470,000
Interest Income	44,502
Total Income	522,927,809
<b>Expenses</b>	
Programs and Program Services	219,419,500
Administration and Fund Raising	13,243,100
Total Program Expenses	232,662,600
<b>Total Change in Net Assets</b>	
	290,265,209

In 2013, U.S.-Japan Council (Japan) raised significant funding to support the TOMODACHI Initiative. As illustrated above, total funds raised in 2013 was ¥522,927,809. Approximately 99% of the contributions raised were comprised of corporate contributions.

Additionally, several significant multi-year contributions were made at the end of 2013, with extensive program development required before implementation can begin. These programs will be realized starting in 2014 and will be reflected in the 2014 Business Report.

Total program expenses incurred in 2013 was ¥232,662,600, representing 44% of the total contribution. The balance of contributions raised will be used towards 2014 – 2016 TOMODACHI programs. Several of the TOMODACHI programs are multi-year programs.

Included in the total expenses above were contracted services provided through a Service Agreement with U.S.-Japan Council (U.S.), a U.S. non-profit organization that also supports TOMODACHI operations, programs and activities.

The Currency Exchange Gain/loss represented an unrealized currency exchange gain/loss due to converting foreign currency assets (U.S. dollars) to Japanese yen for reporting purposes (USJC Japan financials are reported in Japanese yen).

Below is the Balance Sheet of the U.S.-Japan Council (Japan), as of December 31, 2013.

(In Yen)	
Assets	
Current Assets	
Cash and Cash Equivalents	681,602,297
Other Current Assets	408,309
Fixed Assets	89,039
Total Assets	682,099,645
Liabilities and Net Assets	
Liabilities	
Other Current Liabilities	397,525
Accounts Payable	24,637,120
Net Assets	657,065,000
Total Assets and Liabilities	682,099,645

## E. 寄付者

### 2013 年度 TOMODACHI 寄付団体

アメリカンファミリー生命保険会社  
 有限会社アイウエオオフィス  
 全日本空輸株式会社  
 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
 バンクオブアメリカ・メリルリンチ ジャパン  
 カルバン・クライン・ジャパン  
 第一リアルター株式会社  
 デルタ航空会社  
 東日本旅客鉄道株式会社  
 株式会社 ファミリーマート  
 株式会社 フォーシーズ  
 日本GE株式会社  
 ゴールドマン・サックス・ジャパン・ホールディングス有限会社  
 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社  
 株式会社 日立製作所

株式会社 ホテルオークラ東京  
株式会社 帝国ホテル  
伊藤忠商事株式会社  
日本航空株式会社  
キッコーマン株式会社  
有限責任 あずさ監査法人  
京セラ株式会社  
株式会社 ローソン  
特定非営利活動法人 ミレニアム・プロミス・ジャパン  
メットライフアリコ生命保険株式会社  
三菱商事株式会社  
三菱重工業株式会社  
三井住友海上火災保険株式会社  
パナソニック株式会社  
株式会社パソナ  
楽天株式会社  
セガサミーホールディングス 株式会社  
株式会社 三井住友銀行  
サントリーホールディングス株式会社  
武田薬品工業株式会社  
株式会社東芝  
TOTO 株式会社  
トヨタ自動車株式会社  
トライコアー株式会社  
ユナイテッド航空  
ウェンディーズ・ジャパン合同会社  
YKK 株式会社

※上記は2013年1月1日から12月31日に寄付金または現物寄付を、U.S.-Japan Council (Japan) に提供した企業、および団体のみを記載してあります。該当年度以前の寄付情報は、2012年度の一般財団法人U.S.-Japan Council (Japan)の事業報告書に記載されており、ご要望があれば発行します

## E. DONORS

### 2013 TOMODACHI Donors

Aflac International, Inc.  
AIUEOffice  
All Nippon Airways Co., Ltd.  
Atsumi & Sakai  
Bank of America Merrill Lynch Japan  
Calvin Klein Japan  
Daiichi Realter Co., Ltd.  
Delta Air Lines, Inc.

East Japan Railway Company  
Family Mart Co., Ltd.  
Four Seeds Group  
GE Japan Corporation  
Goldman Sachs Japan Co., Ltd.  
Goldman Sachs Asset Management Co., Ltd.  
Hitachi, Ltd.  
Hotel Okura Tokyo Co., Ltd.  
Imperial Hotel, Ltd.  
ITOCHU Corporation  
Japan Airlines Co., Ltd.  
Kikkoman Corporation  
KPMG AZSA LLC  
Kyocera Corporation  
Lawson, Inc.  
MetLife Alico Life Insurance K.K.  
Millennium Promise Japan  
Mitsubishi Corporation  
Mitsubishi Heavy Industries, Ltd.  
Mitsui Sumitomo Insurance Company Limited  
Panasonic Corporation  
Pasona Inc.  
Rakuten, Inc.  
Sega Sammy Holdings Inc.  
Sumitomo Mitsui Banking Corporation  
Suntory Holdings Limited  
Takeda Pharmaceutical Company Limited  
TOSHIBA Corporation  
TOTO LTD.  
Toyota Motor Corporation  
Tricor K.K.  
United Airlines, Inc.  
Wendy's Japan LLC  
YKK Corporation

Note: The corporations and entities listed above made financial and in-kind contributions to the U.S.-Japan Council (Japan) from January 1, 2013 to December 31, 2013. Prior year contribution information is available in the 2012 U.S.-Japan Council (Japan) Ippan Zaidan Hojin Business Report upon request.

連絡先

Contact Information

公益財団法人 米日カウンシル-ジャパン

〒107-6113 東京都港区赤坂5-2-20

赤坂パークビル 13階



公益財団法人 米日カウンシルージャパン

**Business Report 2013**

---

TEL : 03-5544-4515 (代表) FAX : 03-5544-4518

URL [www.usjapantomodachi.org/ja](http://www.usjapantomodachi.org/ja)

U.S.-Japan Council (Japan)

Akasaka Park Building 13F

5-2-20 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-6113

TEL 81-3-5544-4515 FAX 81-3-5544-4518

URL [www.usjapantomodachi.org](http://www.usjapantomodachi.org)